

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	鳥取市役所	代表者名	鳥取市長 深澤義彦
担当者部署	企画推進部	連絡先電話番号	0857-30-8014
担当者役職	主任	担当者氏名	高力 広樹
		連絡先E-mail	*****
住所	680-8571 鳥取県鳥取市幸町71番地		

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	家中 賢作
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	・我々と同じ自治体職員の見地で、データの利活用に取り組まれてきた事例についてご紹介いただき、オープンデータの推進に具体的に取組むための考え方が身に付く講演を実施いただきました。またご提案いただいたワークショップ（データトリアージ）では、グループディスカッションを通して職員間の積極的な意見交換を行うことができ、データ利活用の実践的な考え方を身に付けることができたと考えています。
アドバイザーへの要望事項	特にありません。ご支援いただきありがとうございました。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和5年10月20日	講演(実地)	有	令和5年8月30日	882
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和5年11月17日	講演（実地）	9時00分	17時00分	60
				活動時間（分）	420
3-2. 派遣場所	会場名	鳥取市役所	最寄駅	鳥取駅	
	所在地	鳥取県鳥取市幸町71番地	最寄駅からの交通手段	徒歩5分	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/
------	--------------------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員	106人

5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	・令和4年度に地域情報化アドバイザーに係長級を対象としたオープンデータ研修を行っていただいたことで、オープンデータの必要性や有効性についての庁内の意識づけができた。 ・令和5年度はデータの利活用を進めたいと考えているが、実務担当者レベルで利活用に適したデータ作成の知識が十分でないことが課題となっている。
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	各課の実務担当者が、利活用に適したデータ作成方法を理解し、実業務に活用できる状態となる
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	・主事・主任級を対象としたオープンデータ推進研修を実施。 【日程】（午前の部）10時～12時（午後の部）13時30分～15時 ※9時～10時、13時～13時30分、15時30分～17時は研修の準備・振り返りを実施 【研修内容】講演＋ワークショップ（データのトリアージ）
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	・データ利活用の考え方に関する研修を実施いただき、データを活用することの意義について職員が理解することができたと考えます。 ・ワークショップでは「データのトリアージ」をテーマに、どのようなデータをどこまで公開してよいか、グループでのディスカッションを行いました。データの取扱いの考え方について積極的に学ぶことができました。

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない 今後の取組として、つくば市の事例を参考に、庁内保有データの棚卸を市として取組予定です（アドバイザー制度外）
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 （具体的にご記入ください）	特になし
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 【研修内容の理解度】96%の職員が理解できた 【業務への参考度】96%の職員が業務の参考になったと回答した データを業務に活用することの意義について、講演を通して理解が深まったものとする。
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい ⑤その他
事業の最終的な目指す姿	今後の取組として、つくば市の事例を参考に、庁内保有データの棚卸を市として取組予定です（アドバイザー制度外）

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

